

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの……

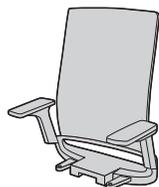
手袋(組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

完成図

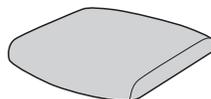


組立て部品

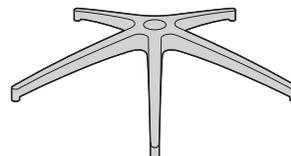
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNCM1BKなど)と下記の部品番号(①~⑮)と部品名(ワッシャーなど)をお知らせください。
※この製品には部品番号⑨⑩⑮番はありません。



①背もたれ×1個



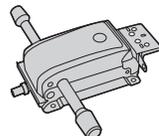
②座面×1個



④レッグフレーム×1個



⑤ガスシリンダー×1本



⑥座面プレート×1個



⑦キャスター×5個



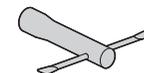
⑧スペーサー×2個



⑨ナット×2個



⑩ワッシャー×2枚

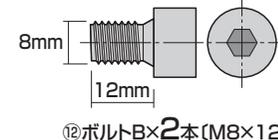


⑭ボックスレンチ×1個

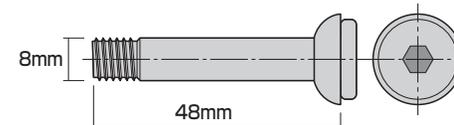


⑮六角レンチ(5mm)×1本

使用ボルト



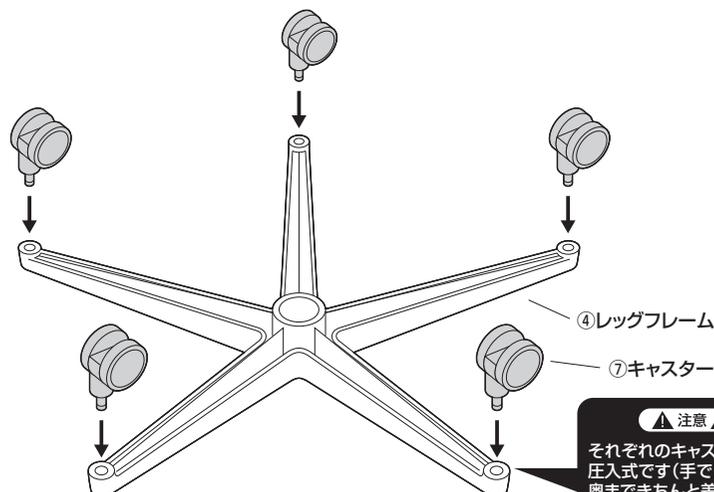
⑫ボルトB×2本(M8×12)



⑬ボルトC×3本(M8×48)

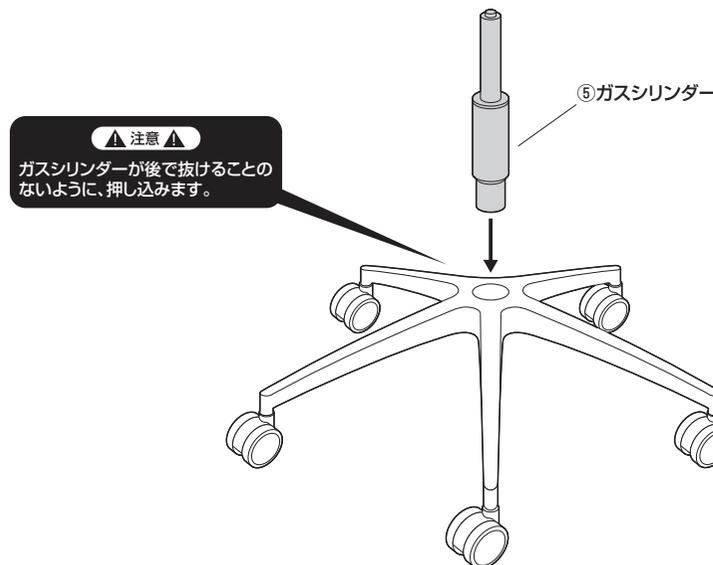
※うち1本は予備です。

1 レッグフレームにキャスターを取付けます。



▲注意▲
それぞれのキャスターは全て
圧入式です(手ではめこむ)。
奥まできちんと差し込んでく
ださい。

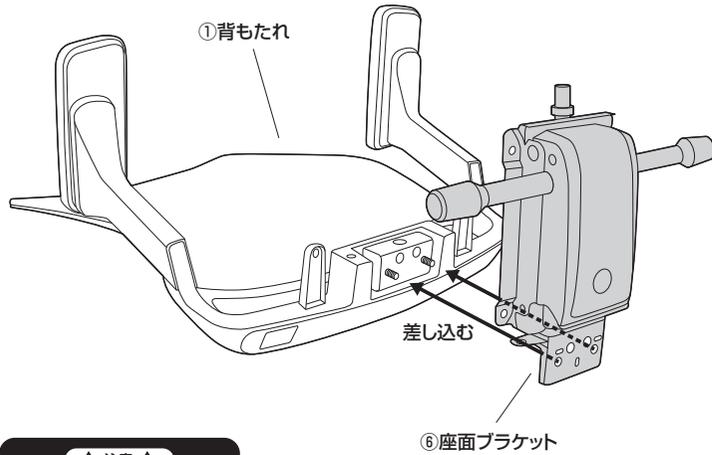
2 レッグフレームにガスシリンダーを取付けます。



▲注意▲
ガスシリンダーが後で抜けること
のないように、押し込みます。

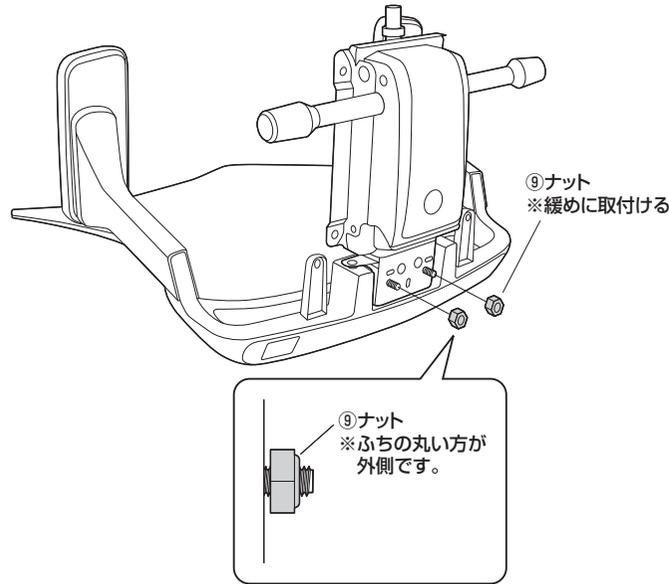
3 背もたれに座面ブラケットを取付けます。

①座面ブラケットの穴を背もたれのボルトに差し込みます。

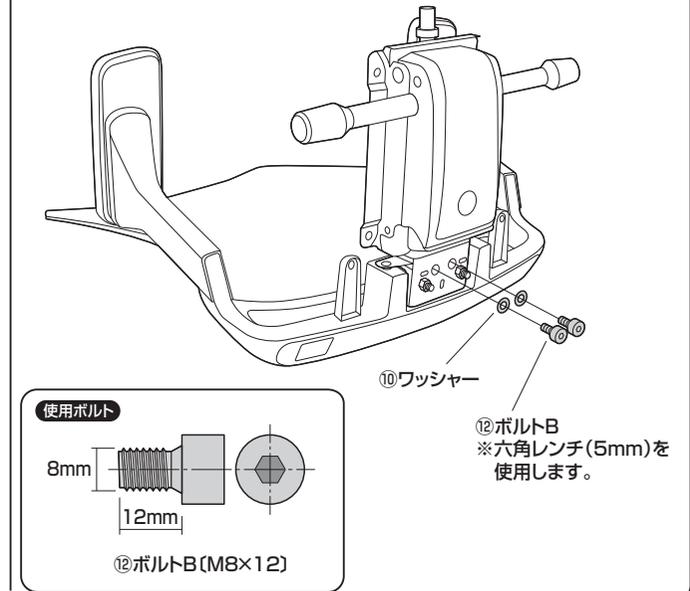


▲ 注意 ▲
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

②ナットで固定します。



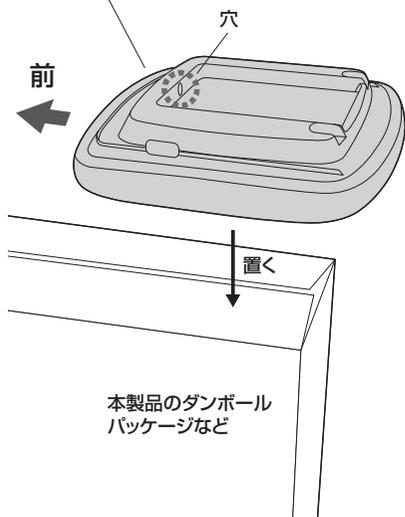
③ボルトBで固定します。



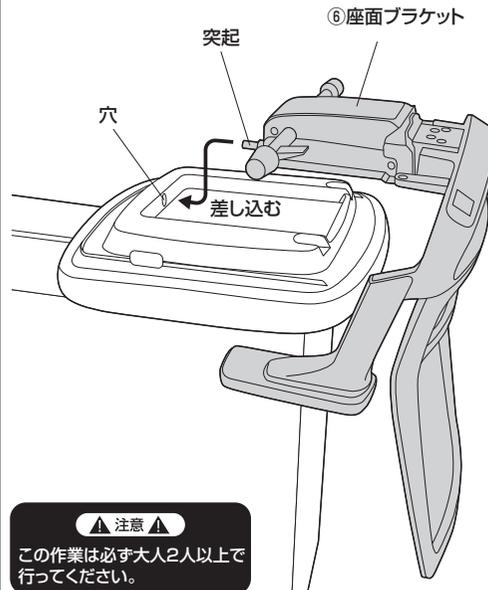
4 座面に座面ブラケットを取付けます。

①ダンボールなどの上に座面を置きます。

②座面
※座る面を下にします。
※穴のある方が前です。

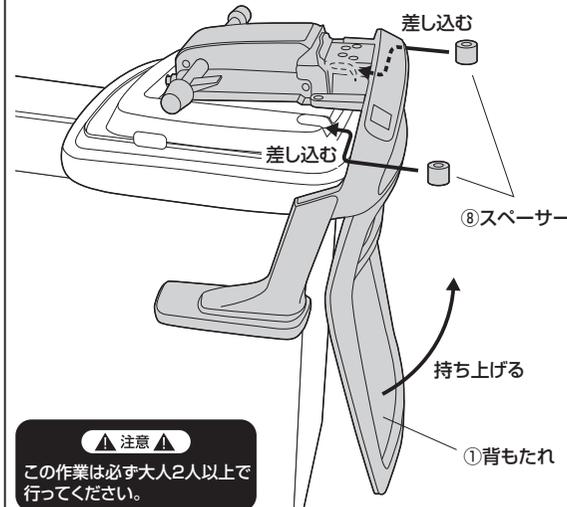


②座面の穴に座面ブラケットの突起を差し込みます。



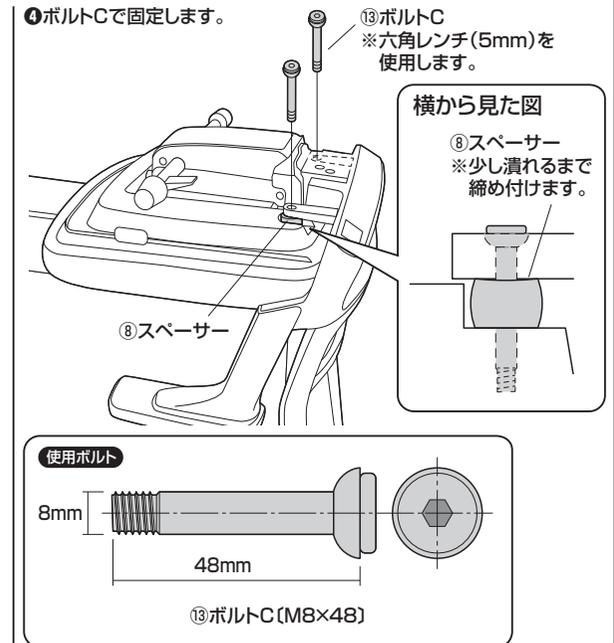
▲ 注意 ▲
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

③背もたれを少し持ち上げ、座面と背もたれの間にスペーサーを差し込みます。



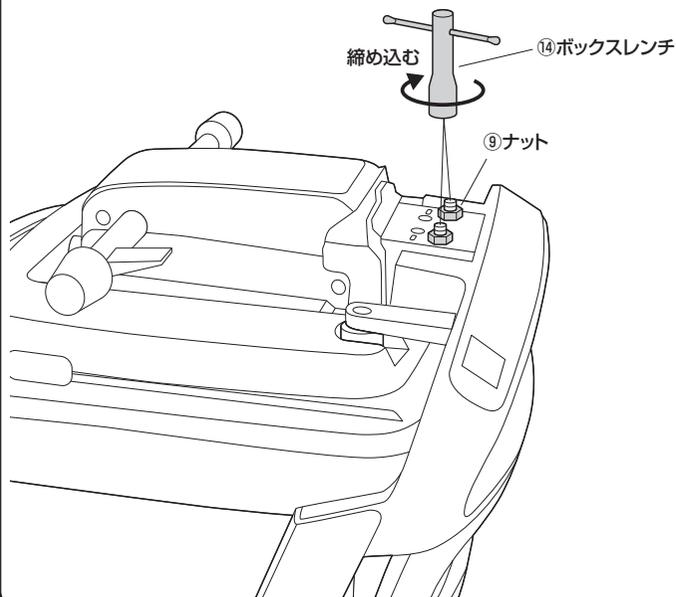
▲ 注意 ▲
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

④ボルトCで固定します。



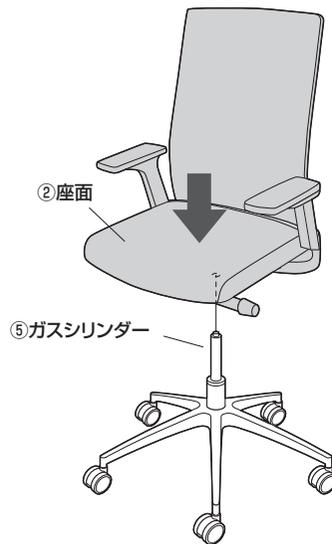
横から見た図
⑧スペーサー
※少し潰れるまで締め付けます。

5 ナットを締め付けます。

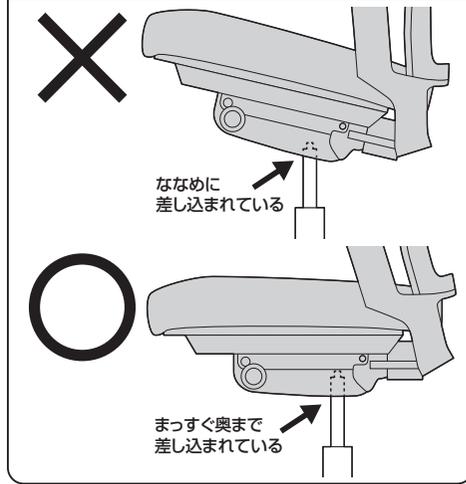


6 ガスシリンダーに座面を差し込んで完成です。

▲注意▲
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

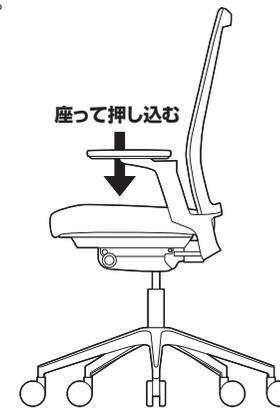


▲注意▲
座面プラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。
座面プラケットがななめに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



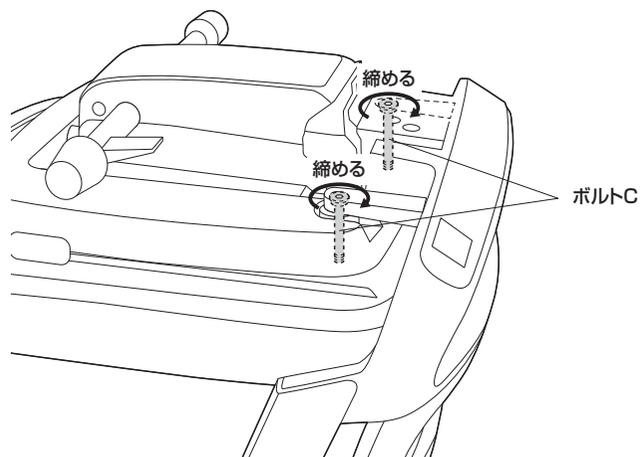
※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
※体重の軽い方では、ガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。



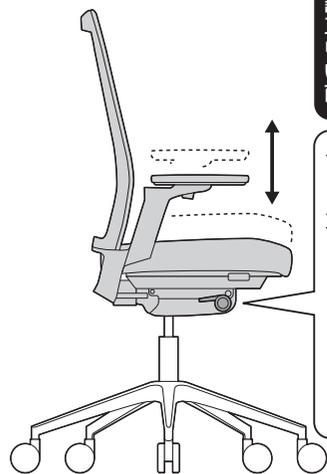
安全の為に注意していただく点

ボルトCには緩み留め材を塗布していますが、座面の可動を繰り返すと緩む場合があります。定期的に確認し、緩んでいる場合は締め付けてください。



座面の調節方法

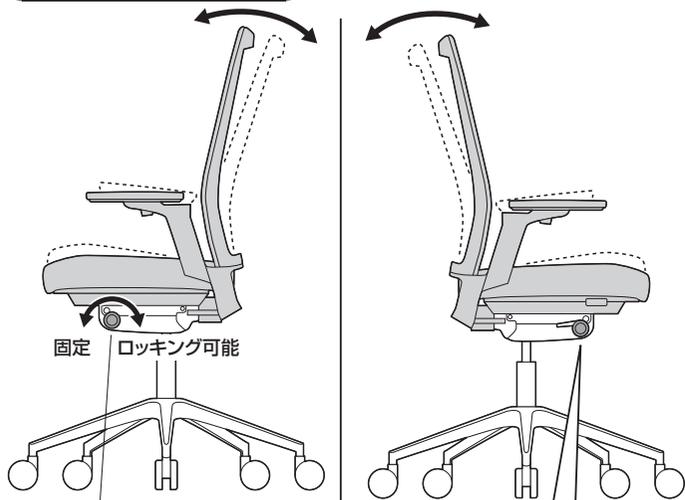
▲注意▲
レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。



レバーを矢印の方向へ引くと、座面の高さ調節ができます。



ロッキングの使用法



固定 ロッキング可能

ロッキング切り替えノブを後に回すとロッキング機構が働き、前に回すと4段階のいずれかの角度で固定されます。

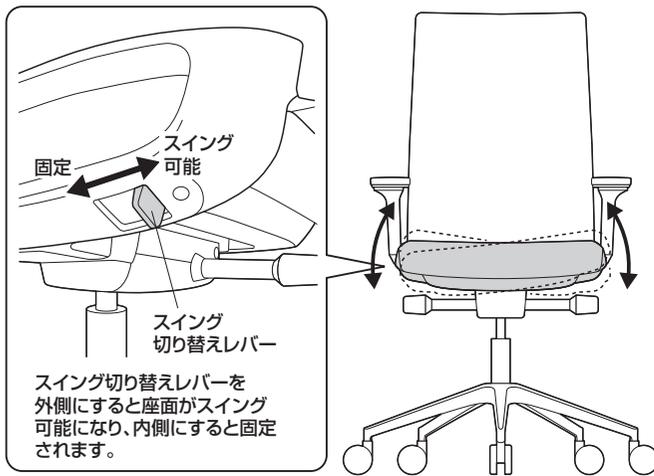


柔らかくなる 固くなる

固定調節ノブ

固定調節ノブを回すと、ロッキングの固さを4段階で調節できます。

スイングの調節方法



固定 スイング可能

スイング切り替えレバー

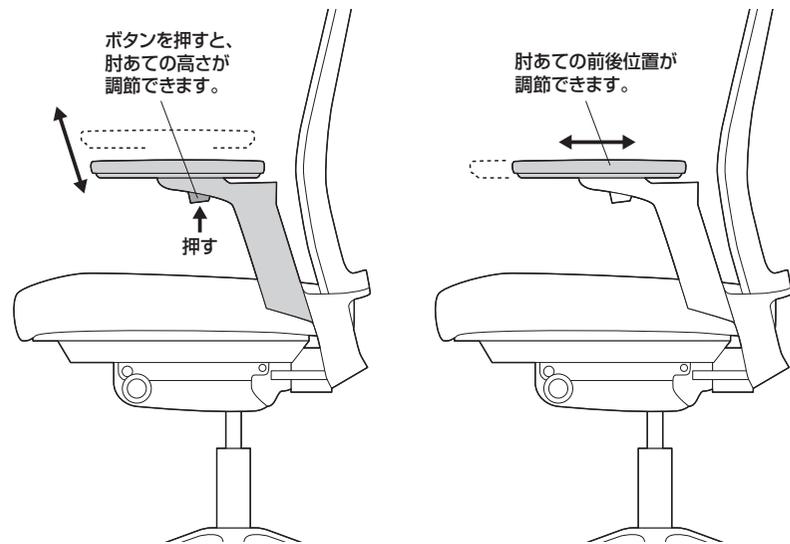
スイング切り替えレバーを外側にすると座面がスイング可能になり、内側にすると固定されます。

ランバーサポートの調節方法



ツマミをスライドさせて、ランバーサポートの高さを調節できます。

肘あての調節方法



ボタンを押すと、肘あての高さが調節できます。

押す

肘あての前後位置が調節できます。

肘あての角度が調節できます。

肘あての左右位置が調節できます。

チェアの品質表示

構造部材:座部/合板、ナイロン 背もたれ部/ナイロン
脚部/アルミ キャスター部/ポリウレタン
張り材:ポリエステルメッシュ
座面:ポリエステルファブリック
クッション材:モールドウレタン

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- 滑りやすい床面で使用しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
- ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
- 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
- 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
- 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
- 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。

※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。